

令和5年度の事業報告

()内は登録数や参加者数を示す。

1 地域福祉のより一層の推進

- ①地区社会福祉協議会（地区社協）への支援……（8地区）
- ②ふれあいサロン活動団体への支援……（21団体）
- ③ご近所福祉推進団体への支援……（20団体）
- ④地域の絆づくり講座の開催……（31名）
- ⑤ **新規** ふらっとカフェの運営……（計12回／延べ196名）
- ⑥ **新規** シニアカフェの運営……（計12回／延べ123名）
- ⑦向日市を巡ろう！スタンプラリー第2弾の実施……（671名）
- ⑧第16回社協まつりの開催……（約2,000名）
- ⑨ポッチャ大会の開催……（52名）
- ⑩子育て親育ち講座の開催……（計8回／親子16組）
- ⑪福祉団体への助成……（5団体）
- ⑫向日市敬老会の開催……（向日市との共催事業／745名）
- ⑬ **新規** 命を守る「防災ボトル」配布事業の実施……（1,527名）
- ⑭地域活動団体との懇談会の開催……（計2回／9名）



- ⑮まごころ見守り定期便事業の実施……（959名）
- ⑯歳末おかたづけ応援隊事業の実施……（19名）
- ⑰地域サポートセンターむこうの運営……（利用者43名・地域サポーター27名）
- ⑱向日市社協ボランティアセンターの運営……（登録個人23名／登録グループ28団体）
- ⑲福祉教育・ボランティア学習プログラムの実施……（計4回）
- ⑳点訳ボランティア養成講座の開催……（計5回／9名）
- ㉑災害ボランティア養成講座の開催……（計2回／34名）
- ㉒ **新規** 備えて安心！遺言と成年後見制度講座……（35名）



- ㉓車いす貸出事業の実施……（延べ122名）
- ㉔レクリエーション備品等貸出事業の実施……（延べ105名）
- ㉕石川県七尾市災害ボランティアセンターへの被災地支援の実施……（2名派遣）
- ㉖介護予防出前講座の開催……（計2回／23名）
- ㉗地域健康塾の開催……（計425回／延べ5,305名）
- ㉘ **新規** パラ・アートギャラリーMUKOの開催……（21作品）
- ㉙聴こえの相談会の開催……（8名）
- ㉚認知症サポーター養成講座の開催……（計4回／239名）
- ㉛認知症啓発にかかる講演会の開催……（37名）
- ㉜ **新規** アルツハイマー啓発ライトアップの実施……（3日間）
- ㉝ **新規** 認知症対応型カフェ事業の運営……（計46回／延べ347名）

2 地域包括ケアシステムの構築

- ①向日市中地域包括支援センターの運営……（相談4,468件）
- ②障がい者地域生活支援センターの運営……（相談6,873件）
- ③生活困窮者自立支援制度における各事業の実施……（相談1,047件）
- ④各種資金の貸付相談の実施……（相談1,581件）
- ⑤福祉サービス利用援助事業の実施……（支援時間数886.5時間／延べ314名）
- ⑥福祉相談事業の実施……（相談2件）

3 質の高い介護保険事業の実施

- ①通所介護等の実施……（開所日数302日／延べ9,846名）
- ②訪問介護等の実施……（訪問時間数19,440時間／延べ2,745名）
- ③くらしサポートサービスの実施……（訪問時間数180時間／延べ118名）
- ④居宅サービス計画書の作成……（2,554件）
- ⑤要介護認定訪問調査の実施……（47件）
- ⑥障がい福祉サービスの実施……（訪問時間数2,955時間／延べ322名）
- ⑦計画相談等サービス利用計画の作成……（286件）
- ⑧介護予防支援等プランの作成……（2,183件）

4 法人の健全な運営

- ①理事会の開催……（計4回）
- ②評議員会の開催……（計2回）
- ③評議員選任・解任委員会の開催
- ④地域福祉推進委員会の開催
- ⑤監事会の開催……（計2回）
- ⑥会員募集・寄付金等の受入れ……（会費3,263,200円・寄付金914,584円）
- ⑦むこう市社協だより「福祉パレット」の発行……（計3回）
- ⑧向日市福祉会館の管理運営……（貸館791回）
- ⑨向日市共同募金委員会の事務局運営……（募金額3,978,346円）

向日市社会福祉協議会からのお知らせ

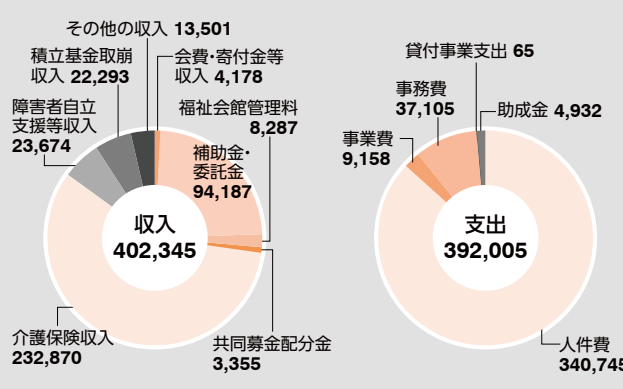
あなたの福祉活動に助成金が活用できます！

歳末たすけあい募金の地域福祉活動団体助成の募集が始まります。福祉関係団体等が取り組む地域福祉の推進を目的とした事業に対して、助成を行います。本会地域福祉推進課にて配布する申請書類又は本会のホームページからダウンロードできる申請書類に必要事項を記入の上、募集期間内に本会地域福祉推進課の窓口へ提出してください。

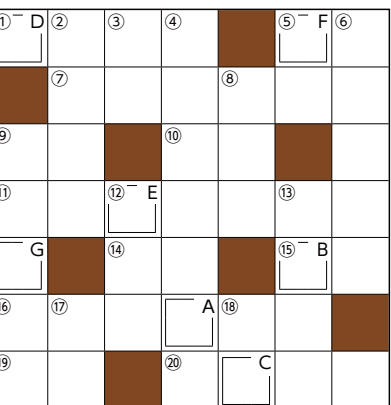
配分額は、向日市共同募金委員会審査委員会を経て決定します。詳細は、本会のホームページをご覧ください。

【助成金申請期限】 令和6年11月13日(水)まで
【問い合わせ】 地域福祉推進課 TEL.932-1960
 受付時間：土日・祝日を除く午前9時から午後5時まで

令和5年度 向日市社会福祉協議会決算概要 (単位：千円)



\\わくわくクロスワードパズル\\



こたえ						
A	B	C	D	E	F	G

前回のクロスワードパズルの答えは、「ウミビラキ」でした。図書カードプレゼントの当選者については、発送をもってかえさせていただきます。

縦のカギ

- ②常緑の針葉樹。「米柯」と書きます。
- ③熊本県の中央部にある市。小西行長の城下町としても知られる。
- ④このためには、質の良い睡眠・運動やストレッチ・バランスの取れた食生活などが大事。
- ⑤スポーツ○○、ダンブ○○、キャンプ○○などがあります。
- ⑥水濡れに強い素材のサンダル型の履物のこと。
- ⑧休む間もなくひっきりなしに続く様子を表す。○○幕なし。
- ⑨市街地の美観を維持するために定める地区。倉敷が有名。
- ⑫米原市、揖斐川町、関ヶ原町にまたがる○○山地の最高峰。○○山。
- ⑬書籍、新聞、雑誌等の文章を読む人のこと。
- ⑰口・鼻から吸ったり吐いたりすること。吸う空気が吐く空気。
- ⑱髪をといて髪型を整える道具。英語で「コム」。

応募方法

はがき又はFAXに、①こたえ ②氏名 ③住所 ④年齢 ⑤今回で特に関心があった記事(複数回答可) ⑥「福祉パレット」を読まれた感想を書いてお送りください。正解者の中から抽選で5名に図書カードをプレゼントします。

送り先

〒617-0002 向日市寺戸町西野辺1-7 向日市福祉会館内 向日市社協 地域福祉推進課 FAX.933-4425

「向日市を巡ろう！スタンプラリー第3弾」を開催します！

向日市を巡る「スタンプラリー第3弾」を実施します！市内の事業所や個人商店、公共施設の71か所が地点となります。向日市ならではの豪華な景品を用意しています！スタンプラリーには是非ご参加ください！

【期間】 令和6年10月1日(火)～11月30日(土)の2か月間
【参加方法】 ①向日市社協公式LINEをお友達登録
 ②ショップカード機能を使用し、スタンプを順次獲得

※景品の申込は向日市福祉会館で受付予定。
 ※令和7年1月から順次当選者の発表予定。
【問い合わせ】 地域福祉推進課 TEL.932-1960
 受付時間：土日・祝日を除く午前9時から午後5時まで

※詳細は、本会のホームページの「スタンプラリー第3弾」ページをご覧ください！



認知症サポーター養成講座を開催します

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族を支える認知症サポーターを養成する講座を開催します。

【日時】 令和6年10月29日(火)午後2時～3時30分
【会場】 向日市福祉会館 3階 大会議室
【対象者】 向日市在住、在学、在勤の方(定員：50名)
【申込先】 障がい者地域生活支援センター TEL.932-1990 / FAX.933-4425



令和6年
11月17日(日)
 正午～午後3時30分

第17回
社協まつり

- こどもランド (魚釣り・輪投げ・折り紙など)
- 福祉施設による物品販売
- 地区社協活動紹介コーナー
- ポッチャ体験・手話体験

2階

地下

□ミニ縁日 (スーパーボールすくい、ピンポンカップイン など)

みなさまのお越しをお待ちしております！

入場無料

赤い羽根共同募金の一部を財源としています。

令和6年
 10月号

お互いさまで支え合う
 地域づくり

- ボランティアによる啓発
- チャレンジ!車いすスポーツ
- ビンゴゲーム大会
- ケアマネジャーに聞いてみよう
- 福祉用具展示

3階

- オープニングセレモニー (京都西山高等学校吹奏楽部による演奏)
- 福祉バザー
- カフェ

1階

- ポップコーン販売

屋外

ポップコーン 無料引換券

第17回 社協まつり

お互いさまで支え合う 食を通じた地域づくり

令和6年4月1日、孤独・孤立対策推進法が施行されました。これを契機に、向日市社協では独自の支援活動として「食を通じた地域づくり」をスタート。今回は取り組みの紹介と、活動に協力してくださっている事業者の声をお届けします。

フードドライブ

生活に困窮し、支援が必要な方に対して、無償で食品の配布や飲食の提供を行うために、家庭や企業等で余っている未利用の食料品を回収します。食品ロスの削減にもつながります。

【日時】 毎月第2週目の月曜～金曜
午前9時～午後4時
【場所】 向日市福祉会館 2階地域福祉推進課



自然豊かな美山町でコシヒカリを作っています。こだわりの肥料を使用した有機栽培で育てた自慢の米は甘味が特徴。購入された人は、一度食べたらやみつきになる美味しさだと言ってくれます。この活動を知り、できる範囲で協力しようと、保管している米をフードドライブに寄付することにしました。分け合ってみてみんなで食べれば、より美味しく感じられると思います。これを機に、向日市の事業者のネットワークがさらに広がり、食を通じた地域の支え合い活動がより充実することを願っています。



ニュースで学校が休みの間は食事ができない子どもたちがいることを知り、心を痛めていました。そんな時に社協カレー食堂が開かれていると聞き、唐揚げなら提供できるのではと思い、自分から連絡を取りました。ムネ肉をたれに漬け込んだジューシーな唐揚げは、熱々はもちろん、冷めても美味しいので、小さな子どもや高齢の方も食べやすいと思います。協力事業者が増えれば、食堂の開設日やメニューが増えるかもしれません。個人で何か手助けしたいと考えている方もフードドライブなら協力しやすいと思うので、ぜひ参加してみてくださいませんか？

ほかにも
多くの団体・企業に
協力して
いただいています！



フード パントリー

市民や企業等の協力のもとフードドライブで回収した未利用の食料品を、生活に困窮し、一時的に支援が必要な方に対して、無償で配布します。配布は、社協カレー食堂開催時に行います。



【日時】 毎月第4日曜日 午前11時～午後2時 【場所】 向日市福祉会館 1階デイルーム

寄贈



この事業は、共同募金全国共通助成テーマ重点助成「つながりをたやさない社会づくり ～あなたは一人じゃない～」の助成金を活用しています。

社協カレー食堂

なんらかの理由で困難を抱える方々の交流の場として、また必要に応じて適切な支援へつなぐことを目的に、ボランティア団体と連携して無償の食堂を運営しています。



向日市社協の紹介

3回シリーズ！ わたしたちの部署紹介 2

向日市社協は、誰もが住み慣れた場所で安心して生活できるよう、地域の住民とともに「福祉のまちづくり」を目指しています。社協では、さまざまな事業を通じて、子育て世代や高齢者、障がい者の支援をはじめ、すべての住民の「①だんの ②らしの ③あわせ(ふくし)」を支援しています。あなたの生活の不安や悩みごとは、ぜひ社協にご相談ください。3回シリーズで各部署を紹介していきます！



それぞれ専門の職員が寄り添い、サポートします！



どんなサービスですか？

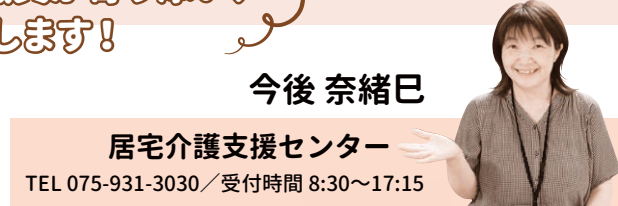
介護の専門職であるホームヘルパーが利用者さんの自宅等に訪問し、可能な限り自立した生活を送ることが出来るようサポートを行います。具体的には、入浴や排せつ、服薬の介助や、買い物の付き添いや代行、掃除や洗濯等の家事全般の援助等、幅広いサービスを提供します。

どんな人がサービスの対象ですか？

病気が障がい等のために日常生活に支援が必要で、要介護認定を受けた方が対象です。利用者さんは65歳以上が大多数ですが、40代の方もおられます。

やりがいを感じるのとはどんな時ですか？

一例ですが、目が見えづらくなった利用者さん宅で調理の援助で下準備をしていた時に、利用者さんに「ありがとう、助かるわ」と言っていたいた時、やりがいを感じました。会話や言葉を発することが難しい利用者さんも、身体をきれいにすると表情が柔和になり、役に立っていることを実感できます。私たちは、利用者さんが上手く気持ちを表現できないところを察知し、苦痛がないかを確認しながら援助することを心掛けています。これまでできていたことができなくなり、利用者さんご家族も不安を感じられると思いますが、私たちにドーンとお任せください！



居宅介護支援とは何ですか？

介護保険法保険給付対象サービスのひとつです。ケアマネジャーが、介護が必要になった利用者の意思を尊重しながら、心身の状況や置かれている環境に応じてケアプランを作成し、介護保険サービスを適切に利用できるよう各事業所や関係機関との連絡や調整を行います。

社協ならではの特格的な取り組みは？

利用者さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、介護保険サービスの提供だけでなく、社協に登録するボランティア団体やふれあいサロン活動等の紹介も行っています。利用者さんと各団体の橋渡しができるのは、社協ならではの強みだと思います。

大事にしていることは何ですか？

ケアマネジャーには制度や法律、病気のことなど幅広い知識が求められます。私たちの部署には、社会福祉士や介護福祉士、看護師等の資格を持つ経験豊富なケアマネジャーが在籍しています。一人ひとりの利用者さんに寄り添い、柔軟かつ的確に対応できるよう、これまでに培った知識と経験をさらに磨く努力を欠かしません。利用者さんから選ばれる事業所を目指し、これからも質の高いサービス提供の維持に努めていきたいと思っています。

